

科目ナンバー： 研究・CNS：MC5033

授業コード： 6630500300

講義科目名称： 成人看護学援助論Ⅱ

英文科目名称： Advanced Adult Health Nursing Ⅱ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎高柳智子、小林綾子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】			
	【氏名】 ◎高柳 智子 小林 綾子	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【研究室】 203 205	【メールアドレス】 takatomo@niigata-cn.ac.jp otsuka@niigata-cn.ac.jp
	【本学の科目区分】 専門分野			
	研究 CNS 助産	【DP1】 ○	【DP2】 ◎	【DP3】 ○
			【DP4】 ○	【DP5】 ○

到達目標	1. 成人看護学における各自の関心テーマの批判的吟味を通して、自己の研究課題を説明することができる。 2. 研究計画立案に向け、適切かつ実現可能性のある研究方法を概説できる。
------	--

授業概要	成人看護学領域における各自の研究課題の洗練化・明確化を図り、研究計画書作成に向けた検討を行う。
------	---

授業計画	<p>1 授業内容          授業形態：講義          学修課題：ガイダンス          学修内容：学習の進め方、看護研究プロセス          事前学修：成人看護学援助論Ⅰの学修をふまえ、研究計画書提出までのタイムスケジュール案を考へてくる          事後学修：教員からのコメントをふまえ、タイムスケジュール案を修正する          備考：高柳 小林</p> <p>2 授業内容          授業形態：プレゼンテーション・討議          学修課題：看護研究プロセス          学修内容：研究計画書の構成          事前学修：看護学研究法(研究計画書の作成方法)での学びを基盤に、自身の研究計画作成に向けての適用を記述しておく(現段階での構想でよい)          事後学修：討議内容をもとに修正する          備考：高柳</p> <p>3 授業内容          授業形態：プレゼンテーション・討議          学修課題：研究倫理          学修内容：倫理指針、倫理審査のプロセス          事前学修：看護学研究法(看護研究と倫理)の復習を行う          「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を読み内容を確認する          事後学修：授業内容を基に自身の研究に必要な倫理的配慮を整理する          備考：小林</p> <p>4 授業内容          授業形態：プレゼンテーション・討議          学修課題：研究論文の構成          学修内容：論文の構成、学位論文の講読          事前学修：看護学研究法(論文の書き方)講義内容の復習を行っておく。          事後学修：本学図書館に所蔵されている閲覧可能な修士論文のうち、看護学領域特別研究(研究コースの論文)を2編(質的研究デザイン論文・量的研究デザイン論文)を閲覧し、学位論文の形式を確認する。          備考：高柳</p> <p>5 授業内容          授業形態：プレゼンテーション・討議          学修課題：研究課題の洗練化・絞り込み1          学修内容：関心テーマの国内外の動向と文献検討の進捗①          事前学修：1回目で発表した研究計画Ⅰ 序論(研究課題の背景、全国的又は国際的動向、これまでのおおよその動向)と、Ⅲ 文献検討の進捗状況と、現時点での仮テーマ(何を明らかとしたいのか)を説明できるよう準備しておく</p>
------	--

6	<p>事後学修：討議内容をもとに修正する 備考：高柳 小林</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究課題の洗練化・絞り込み2 学修内容：関心テーマの国内外の動向と文献検討の進捗② 事前学修：前回授業での意見交換をもとに修正し、修正内容をまとめておく 事後学修：討議内容をもとに整理する 備考：高柳 小林</p> <p>7</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究課題の洗練化3 学修内容：関心テーマの国内外の動向と文献検討の進行状況、残された課題の整理 事前学修：仮テーマを設定し、I 序論 III 文献検討の再修正を行っておく 事後学修：討議内容をもとに不足している内容や残された課題に取り組む 備考：高柳 小林</p> <p>8</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究課題の明確化1 学修内容：研究課題の絞り込みと研究の必要性・意義の検討 事前学修：研究課題の絞り込みと研究の必要性・意義を説明できるようにしておく 事後学修：討議内容をもとに再検討する 備考：高柳 小林</p> <p>9</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究課題の明確化2 学修内容：研究課題の絞り込みと研究の必要性・意義の精練 事前学修：仮テーマの探求レベルに応じた研究デザインと概念枠組みを考える 事後学修：討議内容をもとに課題を整理しておく 備考：高柳 小林</p> <p>10</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究デザインの検討1 学修内容：研究課題の探求レベルに応じた研究デザインの構想と検討 事前学修：仮テーマの探求レベルに応じた研究デザインを考える 事後学修：討議内容をもとに課題を整理しておく 備考：高柳 小林</p> <p>11</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究デザインの検討2 学修内容：研究課題の探求レベルに応じた研究デザインの見直し 事前学修：仮テーマの探求レベルに応じた研究デザインを再検討しておく 事後学修：討議内容をもとに見直しを行う 備考：高柳 小林</p> <p>12</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：概念枠組みの検討1 学修内容：概念枠組みならびに操作的システムにおける操作的定義、変数の構想と検討 事前学修：概念枠組みならびに操作的システムにおける操作的定義、変数を検討しておく(現時点での素案でよい) 事後学修：討議内容をもとに課題を整理しておく 備考：高柳 小林</p> <p>13</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：概念枠組みの検討2 学修内容：概念枠組みならびに操作的システムにおける操作的定義、変数の精練と検討 事前学修：前回の討議をふまえて、概念枠組みならびに操作的システムにおける操作的定義、変数の精練しておく 事後学修：討議内容をもとに見直しを行う 備考：高柳 小林</p> <p>14</p> <p>授業内容 業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究方法の構想 学修内容：研究課題の事象特性に応じた研究方法の構想と検討 事前学修：現時点で考えている研究方法として、対象・データ収集方法(収集するデータ内容も含む)・分析方法を考えておく 事後学修：討議内容をもとに課題を整理しておく 備考：高柳 小林</p> <p>15</p> <p>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：学習のまとめ 学修内容：研究計画書の作成に向けた課題の整理 事前学修：本科目の到達目標の到達度自己評価を行っておく 事後学修：研究計画書作成に向けた課題を整理する 備考：高柳 小林</p>
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標1～2について、プレゼンテーション内容 50%、討議内容 50%にて評価する。

テキスト	最新の論文や文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。
参考図書・資料等	最新の論文や文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回開講時に説明する。
教員からのメッセージ	プレゼンテーションと討議を中心に進めていきますので、主体的な参加を期待します。
オフィスアワー	在室時、可能な限り対応（事前にメール等での予約が確実）